

ホホエミ

第 272号
R3.6.1発行



今月のテーマは
「カビ(真菌)」についてです。

《身のまわりで見かける主なカビ》

カビの種類	棲息場所	疾病名
ススカビ ^(黒カビ)	屋内全般 空調設備の外内外	喘息・肺炎
クロカビ ^(黒カビ) (クロカビ)	屋内全般	喘息 アレルギー疾患
アオカビ ^(青カビ)	屋内全般	喘息・アレルギー疾患 肝臓・腎臓・膵臓
コウジカビ ^(黒カビ)	屋内全般	食中毒

カビ(真菌)とは



カビは生息する温度範囲は非常に広く、氷点下でも沸点に近い90度でも生息できる種類もあり、約7万種が地球上で生息しています。

人間から見たカビには良くないイメージもありますが、実は、地球環境および人間にとって重要なパートナーとしての役割を持っています。動植物の死骸を分解して地球環境のメンテナンスを行い、農作物を育てる土壌を健全に保ち、パンや味噌、日本酒、さらには医薬品までを作り出す。これら全てはカビ(真菌)の働きによるものです。

しかし、カビ(真菌)の中のごく一部には人間にとって有害なものがあります。

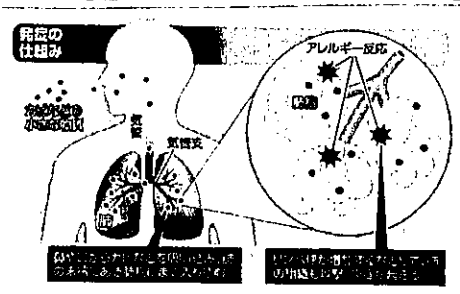
カビの胞子は常に空気中に漂っていますが、壁などで増殖して胞子の量が増えると感染症、アレルギーを引き起こす恐れがあり、カビが発育しやすい梅雨の時期は、特に病気を招きやすいので注意が必要です。

カビが引き起こす病気



夏型過敏性肺炎

～感染経路～
家具のすき間やエアコンの中に繁殖するトリコスポロンや白カビや鳥のフンや羽毛についているガラムという菌でも小さなたんぱく質を吸い込むことによる



～症状～

- 息切れ
- 咳
- 発熱

※室内の湿度が高い場所にカビが生えやすい白カビのため、夏に多く発症しやすい

主な症状

- 咳
- 痰
- 発熱
- 呼吸困難感

主な原因

- 入浴などで原因となっている菌を吸い取る
- スチロイドの飲み薬

予防には...

- 家のリフォームで排水や換気を改善
- こまめに掃除

カビによる過敏性肺炎を疑う環境

- ① 暑くなること、せせせの音がする
- ② 住所や風呂などにカビが繁殖
- ③ 家の掃除をあまりしていない
- ④ 自分の部屋や壁が白く見える
- ⑤ 湿度が高い
- ⑥ 水漏れや、押し入れや古い畳がある
- ⑦ 加湿器を長時間稼働させている

※呼吸困難感を起こすなど重症なら
入院してステロイド薬を点滴

さらに
※肺炎が慢性化して状態が悪ければ
免疫抑制剤や薬も服用

気管支肺炎アスペルギルス症

～感染経路～
アスペルギルスは空気中や土壌、水中などに広く分布しているカビの一種で、通常は人に対して病気の原因とはなりにくい菌ですが、免疫力が低下している人や肺に空洞性の病変がある人ではカビを吸い込むことで発症する

～症状～

- 咳・痰、血痰・喘鳴・呼吸困難感など
- セゼー、ヒューヒュー音など

足白癬(水虫)

～感染経路～
水虫患者の皮膚の垢などが別の人皮膚に付着して高温、多湿の条件が重なると2日のうちに白癬菌が皮膚に入り込み菌が増殖して発症する。
浴室のバスマットやスリッパなどを介して感染しやすい。

～症状～

- 指の間が白く痒くなる・小さな水疱がぶつぶつ・皮がむける

カビを予防する方法

- ① こまめな掃除(お風呂場・洗面所・キッチン・エアコン・窓のサッシ)
- ② 換気をし、空気の入り替えを行う。又は除湿器の使用
- ③ 家具は壁に密着させず、3~5cmほど離して設置
- ④ クローゼットや押し入れを定期的に換気。又は除湿剤使用
- ⑤ エコバクを洗濯する(野菜などについた土の中にはカビがいるため)

川崎奇幸クリニック

看護科

